

【別紙 1】

A I の活用による英語教育及び活用事業仕様書

1 業務概要

(1) 業務名

A I の活用による英語教育及び活用事業

(2) 業務の目的

本業務は、A I 英語学習アプリ教材の導入を行うとともに、アプリ教材を使用した英語力の向上及び国際性豊かな生徒の育成を目的とする。

(3) 納入期限

令和 8 年 5 月 31 日

(4) 使用期間

契約締結日から 1 年間

(5) 履行場所

印西市立中学校 9 校

2 業務の範囲

(1) AI 英語学習教材の提供

ライセンス数量：印西市内公立中学校生徒数 1,066 人

※①契約期間内に転入により生徒数が増加する場合、契約人数の 5%以内であれば、契約金額内で対応可能とする。転入生の人数が契約人数から 5%を上回る場合は、1 生徒あたり 4,500 円の金額（税込）で追加契約可能とする（生徒数の減少による減額は行わない）。

※②教員用のアカウントについては、無償提供とする。

(2) AI 英語学習教材使用方法についての研修

(3) セキュリティ対策その他

3 AI 英語学習教材の仕様

(1) 概要

ア 電子端末を用いて利用できるクラウド型アプリケーションを活用すること。

イ 同アプリケーションが、インターネットブラウザ上での利用ができること。

ウ 生徒へ配布している電子端末を用いて生徒が音読・プレゼンテーション練習、生成 AI とのやりとり練習、ライティング練習（以下、あわせて、音読・プレゼンテーション練習等という）及びオンライン国際交流ができること。

エ 電子端末を用いて音読・プレゼンテーション練習等を行うだけでなく、オンライン国際交流を実施することとで、生徒の英語によるコミュニケーション能力の向上及び英語学習へのモチベーション向上等に資するものとする。

(2) 音読・プレゼンテーション練習

- ア 教員が音読用の英文を音読課題として事前に登録可能であること。
- イ 上記アの課題について生徒が自らお手本となる英語の音声を確認可能であること。
- ウ 上記アの課題以外にも、日々の授業で活用可能な課題が用意されていること。
- エ 生徒がプレゼンテーションを練習し、録画することが可能であること。
- オ 生徒は自らのプレゼンテーション練習の録画を教員に提出可能であること。
- カ スピーキングのスコアリングが可能であり、生徒に対し誤りを指摘可能であること。
- キ 生徒が自らスコアリングの変遷や自らの原稿を確認可能であること。

(3) やりとり練習

- ア 生徒があらかじめ設定されたテーマにおいて、生成 AI を相手に、英語でのやりとりの練習が可能であること。
- イ 教員がトークテーマ・難易度・達成項目を設定可能であること。
- ウ 教員及び生徒が発言数、発話単語数、やりとりの回数等を確認可能であること。
- エ 教員が上記ウの他、会話履歴や生徒の発話音声等を確認することができるなど、教員の評価を補助するものであること。

(4) ライティング練習

- ア 生徒が英作文にあたり、文法チェックを行うことができること。
- イ 教員が英作文のテーマ、単語数、使用する単語・文法等の達成項目が設定可能であること。
- ウ 教員及び生徒が単語数、文法チェックを行った回数等を確認可能であること。

(5) 教員向けサポート

- ア 教員が各生徒の練習回数やスコアを一覧で把握できる管理アカウントが発行可能であること。
- イ AI 英語学習教材の導入及び活用に関するサポートを行うこと。
- ウ 平日 9:00-18:00 まで対応可能な個別相談窓口の設置すること。
- エ 教員向けサポート及び研修を提供すること。
- オ 全学校・生徒の練習回数やスコアを教育委員会が把握できるようにすること。

(6) オンライン国際交流

- ア オンライン国際交流として、海外校に在籍する同世代の児童生徒との間で、①リアルタイムでの交流、②事前に撮影した動画を相互に交換し交流するビデオ交流、の2種類の交流が選択的に可能であること。
- イ いずれを実施するかは、学校のニーズやインターネット環境等に応じて、学校と協

議の上決定すること。

ウ ビデオ交流の場合には、アプリケーション内で相互にコメントやリアクションをつけるなど非同期の形でも交流できること

エ オンライン国際交流を実施する学年・クラス数、合計回数などについては、別途協議して決定すること。

オ オンライン国際交流の相手校のマッチングを含めた各種調整サポートを実施すること。

4 その他

- (1) AI 英語学習教材について都道府県教育委員会・市町村教育委員会への導入実績及び学校への導入実績があること
- (2) 情報セキュリティマネジメントシステムを構築し、同システムについて ISMS 認証を取得していること

以上